

ジャカルタ2018アジア競技大会マラソン日本代表選手選考要項

1. 編成方針

東京2020オリンピックでは、暑熱下でのレースが予想される。本大会に臨む本連盟の狙いは、本大会での活躍はもとより、東京2020オリンピックの高温多湿の環境下でも実力を存分に發揮し、戦い抜くチームを作ること。そのためには、優れた選手と選手を取り巻くスタッフが本番さながらの体制で本大会に取り組むことを期している。こうした展望の下、東京2020オリンピックに向けた暑熱対策等の強化施策と位置付け、メダル獲得を目指すチームを編成する。

2. 選考競技会

(1) 男子

- 1) 第71回福岡国際マラソン選手権大会(2017／福岡)
- 2) 東京マラソン2018(2018／東京)
- 3) 第73回びわ湖毎日マラソン(2018／大津)
- 4) 第67回別府大分毎日マラソン(2018／別府)
- 5) 2017北海道マラソン(2017／北海道)

(2) 女子

- 1) 第3回さいたま国際マラソン(2017／さいたま)
- 2) 第37回大阪国際女子マラソン大会(2018／大阪)
- 3) 名古屋ウィメンズマラソン2018(2018／名古屋)
- 4) 2017北海道マラソン(2017／北海道)

3. 選考基準

編成方針に基づき、各選考競技会出場者の中から、下記の基準により、男女各々最大で2名を選考する。ただし、選考競技会において「マラソングランドチャンピオンシップ」の出場資格を得た競技者を優先する。

記

各選考競技会での記録、順位、レース展開、タイム差、気象条件等を総合的に勘案しつつ、本大会で活躍が期待されると評価された競技者

4. 選考方法

全ての選考競技会終了後、選考基準に則り、強化委員会にて選考原案を作成し、選考委員会で選考し、理事会において決定する。

5. その他

- (1) 派遣人数枠及び代表選手は、派遣団体である公益財団法人日本オリンピック委員会が正式決定する。
- (2) 本大会までに故障等により、競技力を発揮できない事態が生じた場合は代表を取消すことがある。
- (3) 代表選手の決定から本大会までの期間が長いことに配慮し、男女各1名又は2名の補欠を選考し、ファイナルエントリーまでに正選手に故障などが生じた場合は、補欠が正選手となり本大会に出場する。
- (4) アンチ・ドーピング(居場所情報の提出含む)に関わる全ての基準を順守出来ない場合、日本代表の資格を取り消す場合がある。
- (5) 天災、その他の理由で選考競技会が中止になった場合は、代替の選考競技会を設定する場合がある。
- (6) 本大会は、2018年8月25日から8月30日まで、ジャカルタ(インドネシア)で開催される。

以上